



# 一般社団法人 鹿児島県住宅産業協会 KAJUKYO

鹿住協だより Vol. 26  
2019年 9月号

【事務局】  
〒890-0069 鹿児島市南都元町14-9 三洋ハウスビル3F  
TEL 099-285-0101 FAX 099-285-0122

## 9 月度定例会



住宅設計コンペについて説明する逆瀬川理事長

県住宅産業協会（逆瀬川 勇理事長）の9月度定例会が9月20日、鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルであった。懇親会では会員約80人が参加し、住宅設計コンペの進捗状況など各種報告に耳を傾けた。

逆瀬川理事長は「全国の学生を対象にした住宅設計コンペは、鹿児島の若者や学生をいかにして地元に残ってもらえるかを考えたイベ

ント。鹿児島に目を向けてもらい、魅力を発信できれば」と、期待の言葉を述べた。

また、設計コンペティション選考委員の柴田晃宏鹿児島大学理工学域工学系建築学専攻准教授と増留麻紀子同大学院理工学研究科建築学専攻助教も来賓として出席。柴田准教授は「21世紀の建築は、精神的な心の豊かさが求められている」と呼び掛けた上で、「全国の学生が鹿児島に目を向けるよい機会である」と話した。

会員増強キャンペーン（10月末まで）では、水口隆浩副理事長が「鹿児島からさまざまな情報を発信していく協会として、最低でも10社の増員をお願いしたい」とさらなる協力を求めた。

このほか、しもその測量事務所の下園浩純氏がオブザーバーとして参加。理事会での承認を経て入会となる。



有園米也副理事長の発声で乾杯



岩下克己副理事の発声で一本締め

## 住宅設計コンペティション選考委員/ 柴田晃宏 鹿児島大学 理工学域工学系建築学専攻准教授

柴田准教授は、20世紀の建築は生活の安全と快適性が求められたが、21世紀の建築は精神的な心の豊かさが求められている。「鹿児島を楽しむための家」をテーマに、地方での生活の在り方を具現化した提案に期待したい。また、全国の学生を対象とすることで、鹿児島を知ってもらい、目を向けてもらうことが地方全体の豊かさにつながると考える。



住宅設計コンペティション選考委員の  
柴田晃宏鹿児島大学准教授

## 住宅設計コンペティション2019 1次審査



住宅設計コンペ第1次審査の様子

住宅設計コンペ1次審査が9月26日、鹿児島市の三洋ハウス本社会議室で実施された。審査基準は、新規性や挑戦性、地域性（鹿児島らしさ）、デザイン性等が盛り込まれているかなど。全国から28作品の応募があり、6点が1次審査を通過した（そのうち地元鹿児島からは2点）。11月2日午後1時から鹿児島大学工学部稲盛会館で最終審査があり、各賞を決定する。

参加校は次の通り。

佐賀大学 佐賀大学大学院 武蔵野美術大学 九州大学 九州産業大学 東洋大学 名古屋工業大学 早稲田大学 鹿児島大学 明治大学 工学院大学 多摩美術大学 東京工業大学 京都工芸繊維大学 滋賀県立大学院 首都大学 九州工業大学 鹿児島県立短期大学 明石高専 尚志館高校

### 新規入会員

introduce

#### 下園 浩純(しもその測量事務所)

山口俊彦副理事長（㈱アイランドホーム）の紹介で会に参加しました。始良市で土地家屋調査士業務を行っています。境界確認を行う上で、会の一助となれるよう頑張ります。



### 次回定例会のご案内

next schedule

日時 2019年11月21日(木) 19:00~

受付 18:30~

場所 鹿児島サンロイヤルホテル(鹿児島市与次郎)

懇親会 19:00~20:30